

「長浜市子ども読書活動推進計画」（第3次） 概要版

基本目標 いのち輝く未来に向かって
 ～つなごう 子どもと本・のばそう けやきっ子～
期 間 平成31年度からのおおむね5年間

【基本方針1】 子どもが読書に親しむ機会の提供と環境の整備・充実	【基本方針2】 家庭・地域・学校を通じた社会全体での取組の推進	【基本方針3】 子ども読書活動に関する理解と関心の普及
--	---	---------------------------------------

これまでの成果 学校司書全校配置など、小中学校の読書環境向上。 官民連携による協働事業の増加。 横断的な啓発による「けやきっ子読書の日」の認知度向上
今後の課題 主に未就園児のいる家庭への読み聞かせの重要性の啓発不足。 世代毎の事業バランスの偏りによる中高生世代へのアプローチ不足。 啓発による認知度向上も、「本を読む」という行動につながっていない。

《重点目標1》
 乳幼児のいる家庭での読書活動を積極的に支援します。

《重点目標2》
 中高生世代の読書活動を促す施策を推進します。

《重点目標3》
 子どもと本をつなぐ大人への情報発信と啓発を強化します。



5年後に目指す姿（指標）

- ◆ 乳幼児（0歳から就学前）の家庭で読み聞かせをする日が週1日未満の割合
 12.5%(H30年9月調査) → 10%
- ◆ 1か月間の読書冊数が1冊以下の割合（小学4から6年生）
 9.1%(H30年5月調査) → 7.5%
- ◆ 1か月間の読書冊数が1冊以下の割合（中学1から3年生）
 21.8%(H30年5月調査) → 15%
- ◆ 市立図書館における13～18歳の利用者への貸出冊数
 37,117冊(H30年3月末) → 50,000冊